



ウイトラレポート 2009 年 8 月号

「フェリカと NFC

お財布ケータイは第 2 のガラパゴスか？」

はじめに

お財布ケータイは既に国内のかなりの機種で採用され、使える店も広がっている。電子マネーとしては Suica、Edy をはじめとして様々なものが導入され、乱立の様相を示しているが、ケータイとクレジットカードの両方で FeliCa という共通のハードウェアで通信がなされているため、クレジットカードは別としてケータイではほぼすべての電子マネーの方式に対応可能であり、それほど利便性を損なっていない。

しかし世界に目を向けると、FeliCa の採用はほぼ日本に限られており世界標準にはなっていない。メーカー名で行くとフィリップスの半導体子会社 NSP が開発した Mifare が主流である。

おサイフケータイはまたしても日本のガラパゴス的進化の典型例になってしまうのか？今回はこの問題に関して NFC (Near Field Communication) という名称で進んでいる世界標準の観点から考察する